

ユニバーサルデザインフードの 認知度調査

日本介護食品協議会は、介護食品やユニバーサルデザインフードの認知度調査を隔年で行っており、調査年の今年は5月に実施しました（前回は平成26（2014）年5月）。調査対象はインターネットアンケートに任意に参加した一般消費者となります。

この結果、介護食品が市販されていることを「知っている」との回答は全体で47.0%と前回の43.0%から4ポイント増加しました。また、「ユニバーサルデザインフードを知っているか」については、全体で12.4%と前回の9.7%から約3ポイント増加しています。販売環境が整備される中、周知が確実に進んでいる様子が見えます。

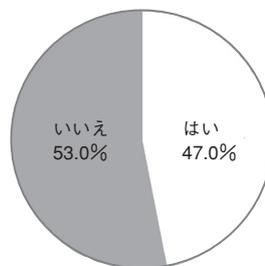
さらに、介護食品が市販されていることを「知っている」について、年代別の集計をしてみると、20代40.0%（前回35.5%）、30代38.0%（同33.5%）、40代44.0%（同40.0%）、50代52.5%（同49.0%）、60代60.5%（同57.0%）と、いずれの年代においても前回調査を上回っており、特に50代、60代以上で半数以上の認知がありました。また、「ユニバーサルデザインフードの認知率」については、20代17.5%（前回11.0%）、30代12.5%（同5.5%）、40代13.0%（同6.5%）、50代8.5%（同11.5%）、60代10.5%（同14.0%）と20～40代の比較的若年世代で増加しました。

協議会では、今後もユニバーサルデザインフードの普及活動を積極的に行ってまいります。

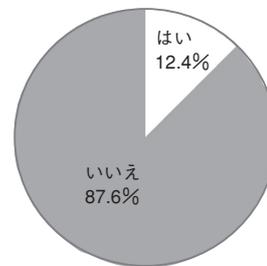
【調査方法等】

- ①調査方法 インターネットアンケート
- ②調査対象 インターネット調査会社（ネオマーケティング社）に登録している全国の一般モニター会員1,000人（20～60代以上・男女各100名）
- ③対象地域 全国

④調査期間 平成28年5月13日



あなたは介護食品が市販されているのをご存知ですか



あなたは「ユニバーサルデザインフード」とは何かをご存知ですか

【会議、催事等の予定】

10月7日(金)～8日(土) 平成28年度第2回理事会
(アヲハタ株)

10月12日(水)～14日(金) 第43回国際福祉機器展
(東京ビッグサイト)

【UDF 商品登録状況（1,818品目・8月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	0	14	0	84	98
冷凍食品	277	216	627	32	0	1,152
常温食品	114	148	198	107	1	568
合計	391	364	839	139	85	1,818

【会員の異動（8月）】

計69社（8月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

(公社) 日本缶詰びん詰レトルト食品協会の内

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>